

2020年度(令和2年)収支決算報告(概要)

貸借対照表

(2021年3月31日現在)

(単位:千円)

1. 2020年度に入り、新型コロナウイルス感染症は、更に全国的に拡大し、4月には、「緊急事態宣言」が発令されたが、収まらず、再び、第2回の「緊急事態宣言」が2021年1月に発令された。その間、神奈川県より、感染防止対策を徹底の上、必要な施設サービス・在宅サービスを継続するよう要請がありました。鎌倉静養館は、コロナ禍にあって、エッセンシャルワーカーとしての使命感をもち、感染防止対策を徹底し、それぞれの施設事業所の課題に取り組み、収支改善を確実にしました。

2. (1)介護保険事業グループは、感染防止対策を徹底し、事業の課題を明確にして取り組み、慢性的な介護職員の要員不足にあって、寄り添いのケアを実践しました。
 ①特養は、終の棲家としての「看取りのケア」を大切に、ご家族の思いとともに寄り添い、実践しました。短期入所は、感染防止の水際対策により、利用率の目標に届かなかった。
 ②通所介護の「やまざくら」は、再出発して、お一人おひとりの心身状況に合わせたサービスを実践し、個別機能訓練を開始した。紹介も増え、収支が黒字に転換した。
 ③小規模多機能型の「あじさいの家」は、職員態勢を整えて、地域にある多機能な介護事業所として利用者数が安定してきました。
 (2)軽費老人ホームは、外出の自衛・面会の自衛・マスク着用等の感染防止対策を徹底しました。入居者の重症化により、退所者が多くなり、一方感染防止の水際対策より、新規入所者が進まず、空室が多く、収支は赤字となりました。
 (3)おなひ保育園は、コロナ禍で、登園自衛、保護者の在宅勤務等により、園児たちの生活も我慢することの多い環境下であったが、お一人おひとりがのびのびと元気づけ育つ姿を見せてくれました。認可保育園3年目で、収支は安定してきました。

3. 2020年度の法人全体(軽費老人ホーム・介護保険事業・保育園)の事業活動収支決算():前年度)は、+2百万円(▲8.3百万円)の収支決算となりました。
 内訳は、特養他介護保険事業グループ全体は+3.6百万円(▲14.1百万円)、軽費老人ホームは▲6.1百万円(▲5.0百万円)、保育園は+4.6百万円(+3.1百万円)、法人は▲0.1百万円(+8.6百万円)となりました。
 特に、特養他介護保険事業の3施設では、特養(長期・短期入所)が▲7.1百万円(▲3.6百万円)、通所介護「やまざくら」+1.8百万円(▲15.9百万円)、小規模多機能型「あじさいの家」が+2.2百万円(▲0.9百万円)、計▲3.1百万円(▲20.4百万円)となりました。

4. 2021年度に入っても、新型コロナウイルス感染拡大の収束が見えず、感染リスクを負いながら事業運営に困難が増えています。鎌倉静養館は、おめでとうと祝福されて始まり、ありがとうと感謝して終わる儼やかな人生(ライフ)の営みを支える経営理念のもとに、お一人おひとり様を大切に、健やかな人生の営みを支え、それぞれの事業計画に取り組み、収支改善を確実にしながら、多様な社会に積極的に展開して社会貢献を前進していきたいと思っております。

社会福祉法人 鎌倉静養館 理事長

資産の部		負債の部	
流動資産	324,694	流動負債	209,483
現金預金	49,794	事業未払金	25,437
事業未収金	92,318	1年以内返済予定リース債務	1,828
未収金	69	職員預り金	982
立替金	89	拠点区分間借入金	180,801
前払費用	2,073	未払費用	405
拠点区分間貸付金	180,801	預り金	30
徴収不能引当金	▲450		
固定資産	504,532	固定負債	38,410
基本財産	158,442	リース債務	2,842
建物	158,442	退職給付引当金	35,568
その他の固定資産	346,090		
建物	64,220	負債の部合計	247,893
構築物	18,397		
機械及び装置	0	純資産の部	
車輛運搬具	2,029	基本金	16,901
器具及び備品	15,815	国庫補助金等特別積立金	133,291
権利	32,499	その他の積立金	173,996
無形リース資産	3,044	社会福祉事業積立金	110,000
退職給付引当資産	35,568	軽費事業運営積立金	45,400
長期前払費用	522	岡記念基金積立金	8,596
社会福祉事業積立資産	110,000	浅見記念基金積立金	10,000
軽費事業運営積立資産	45,400	次期繰越活動増減差額	257,145
岡記念基金積立資産	8,596	(うち当期活動増減差額)	1,982
浅見記念基金積立資産	10,000	純資産の部合計	581,333
資産の部合計	829,226	負債及び純資産の部合計	829,226

資金収支計算書

(自2020年4月1日至2021年3月31日)

(単位:千円)

勘定科目	決算額
介護保険事業収入	537,228
老人福祉事業収入(軽費)	124,596
保育事業収入	101,020
その他の事業収入	677
経常経費寄附金収入	4,071
受取利息配当金収入	10
その他の収入	4,592
事業活動収入計(1)	772,194
人件費支出	538,111
事業費支出	115,688
事務費支出	95,169
その他の支出	2,800
事業活動支出計(2)	751,768
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	20,426
施設整備等補助金収入	165
施設整備等収入計(4)	165
固定資産取得支出	4,952
ファイナンス・リース債務の返済支出	1,828
施設整備等支出計(5)	6,780
施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	▲6,615
積立資産取崩収入	9,580
拠点区分間繰入金収入	2,000
その他の活動による収入	190
その他の活動収入計(7)	11,770
積立金支出	12,352
拠点区分間繰入金支出	2,000
その他の活動による支出	71
その他の活動支出計(8)	14,423
その他の活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	▲2,653
予備費支出(10)	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	11,158
前期末支払資金残高(12)	108,331
当期末支払資金残高(11)+(12)	117,489

事業活動計算書

(自2020年4月1日至2021年3月31日)

(単位:千円)

勘定科目	決算額
介護保険事業収益	537,228
老人福祉事業収益(軽費)	124,596
保育事業収益	101,020
その他の事業収益	688
経常経費寄附金収益	4,071
サービス活動収益計(1)	767,603
人件費	541,382
事業費	115,688
事務費	95,168
減価償却費	29,615
国庫補助金等特別積立金取崩	▲14,514
サービス活動費用計(2)	767,339
サービス活動増減額 (3)=(1)-(2)	264
受取利息配当金収益	10
その他のサービス活動外収益	4,580
サービス活動外収益計(4)	4,590
その他のサービス活動外費用	2,872
サービス活動外費用計(5)	2,872
サービス活動外増減差額 (6)=(4)-(5)	1,718
経常増減差額 (7)=(3)+(6)	1,982
施設整備等補助金収益	165
拠点区分間繰入金収益	2,000
特別収益計(8)	2,165
固定資産売却損・処分損	0
拠点区分間繰入金費用	2,000
国庫補助金等特別積立金積立	165
特別費用計(9)	2,165
特別増減差額(10)=(8)-(9)	0
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	1,982
前期繰越活動増減差額(12)	254,663
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	256,645
基本金取崩額(14)	0
その他の積立金取崩額(15)	5,000
その他の積立金積立額(16)	4,500
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	257,145